

特集 豊かな農村環境を守るために



市報

よこて

主な内容

- 市議会6月定例会…6～7
- 横手駅前再開発…8～9
- 横手わか杉カップほか…10～11
- 行政情報便（市からのお知らせ）…12～16
- 地域の話・ニュース東西南北…17～19
- えがいの交差点…20～21
- 情報・いどばたプラザ…22～24
- 読者の声…26
- 巧（鯉の養殖）…27

2010(平成22)年
7.1
No.114

田んぼのドロ最高～！

6月7日、旭小学校近くの水田で同校伝統の『代かきドッチボール』が行われました。真夏のような暑さの中、5年生75人が泥まみれの熱戦を展開。水田に映る太陽の光と子どもたちの笑顔がキラキラと輝いていました。

I 基礎活動：資源の維持保全のための基礎的な活動



- ①点検活動
農道、水路等施設を点検し、1年の活動計画を策定します。[能平喜環境保全活動事業組合・十文字]
- ②水路の泥上げ
水田に水が行きわたるように、たまった泥をすくいあげます。[大雄西部地域資源保全活動組織・大雄]
- ③配水操作
水田の水をみんなが効率よく利用できるように、配水計画に沿って水量の調整操作をします。[神成環境推進隊・大森]
- ④砂利の補充
農作業や通行の障害とならないよう砂利を敷いて凸凹をなくします。[桑ノ木地域環境保全組合・雄物川]

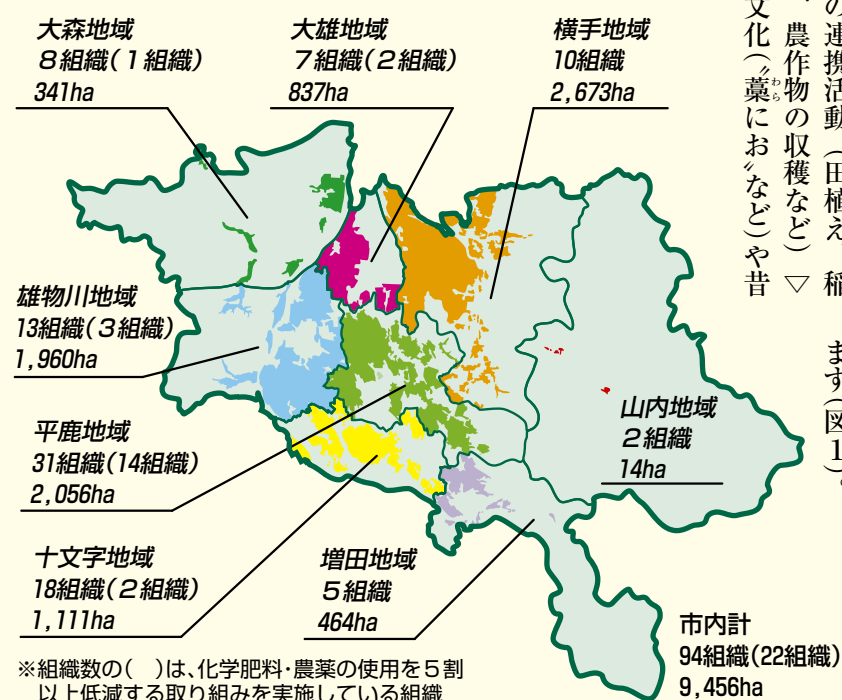
事業の目的
東に奥羽山脈、西に鳥海山を望む横手の田園風景。農作物の生産はもろろのこと、水源の涵養や景観形成など数多くの役割を果たす地域の貴重な財産です。しかし、農家の高齢化などにより、農地や農業用水路などの資源をこれまでもどおり保全管理していくことが困難になっていきます。このかけがえのない資源を守るため、農家・非農家の垣根を越え、そこに暮らす地域住民が共同で保全活動を行っています。

主な取り組み
3つの共同活動を柱に農地・水・環境保全向上対策の共同活動は、集落や地区、農業用水の水系単位などで活動組織をつくり、3つの取り組みを行っています。

【基礎活動】農地、水路、農道、ため池などの施設を維持するための基礎的な活動。
▽施設の点検、清掃▽遊休農地発生防止のための保全管理▽水路の泥上げ▽農道などの草刈り、砂利補充…など。

【農地・水向上活動】農地、水路、農道、ため池などの施設

●『農地・水・環境向上対策事業』の取り組み状況(図1)



を補修し、長く使用するための活動。
▽水路の目地詰め、破損箇所の改修▽ゲート類・法面などの補修▽農道の改修…など。

【農村環境向上活動】生態系・水質・生活環境など環境保全や景観向上のための活動。
▽水路に棲む生物の調査、希少種(イバラトミヨなど)の監視▽水質調査(PHなど)▽遊休農地や農道、水路沿いの景観植物の植栽▽学校教育との連携活動(田植え、稲刈り、農作物の収穫など)▽農村文化(藁におなど)や昔

市内の取り組み状況
94組織が活動を実践
横手市では、94組織で共同活動に取り組んでおり、活動面積は9,456haと市の農用地面積16,345haの58%を占めています。このうち、化学肥料・農薬の使用を5割以上減らした農作物の生産をしている組織が22あり、環境に優しい農業に取り組んでいます(図1)。

豊かな農村環境を守るために

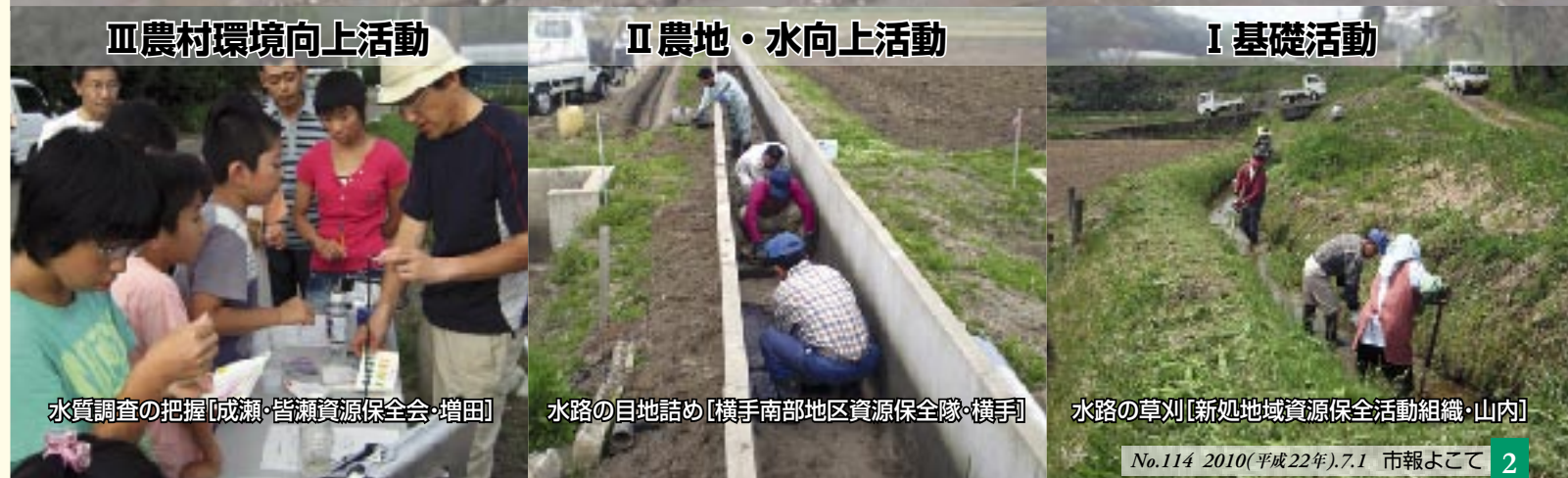
地域ぐるみで進める新たなかたち

農業生産に欠かすことのできない農地や農業用水路などは、食料の安定供給のみならず地域の豊かな自然環境・美しい景観を支える重要な財産(資源)です。これらの資源はこれまで、集落の農業者を中心とした共同活動で守られてきました。しかし、農業従事者の減少や高齢化が進行し、適切に保全・管理することが困難になってきている地域が全国的に増えてきています。このため、地域住民も参加した共同活動と環境保全に向けた営農活動を支援する『農地・水・環境保全向上対策』が平成19年度から5年間の予定でスタートしています。

市内でも94の組織が、緑豊かな農村環境を未来に残そうと、地域ぐるみでさまざまな共同活動を行っています。



『農地・水・環境保全向上対策』取り組みの柱



Ⅲ 農村環境向上活動：地域の環境保全や景観向上の活動



- ①景観作物(花)の植栽
景観作りのため、農用地等を活用して花の植栽をします。[蛭野地域資源保全活動組織・平鹿]
- ②生物の生息状況の把握
農村環境を守っていくために、地域にどんな希少な生物がいるか調査します。[旭地区資源保全隊・横手]
- ③学校教育との連携
小学校と連携して子どもたちに農業体験の場を提供し、農業への理解を深めます。[田ノ植地域資源保全活動組織・平鹿]
- ④伝統的農村文化の継承
地域で古くから行われてきた「藁」にお、づくりを再現し、地域古来の景観を保全、継承します。[樽見内地域資源保全委員会・平鹿]



遊休農地や農道沿いに花などを植えて環境をよくする活動が行われているなか、水路やため池などにはゴミの不法投棄が絶えません

農家の減少は多くの弊害を引き起こします。管理されなくなった農地は荒れ、雑草が生い茂り病害虫の温床となり、隣接の農産物の生産に悪影響を及ぼします。また、共同活動の参加者の減少は、個人の負担を大きくし、活動の低下を招くことが推測されます。一度、管理がされなくなった農地の再生は容易ではありません。

現状とこれからの課題
農家、非農家、老いも若きも性別に関係なく、地域を守るためにみんなで活動に参加する。そこから地域の『和』が生まれ、絆の強い地域が形成されていきます。



現状とこれからの課題
農家、非農家、老いも若きも性別に関係なく、地域を守るためにみんなで活動に参加する。そこから地域の『和』が生まれ、絆の強い地域が形成されていきます。



■問合せ 市産業経済部農林整備課 ☎45-5511

識し、豊かな自然環境や農村景観の保全を地域住民が一体となって取り組んでいくことが大切です。

この対策の目的は、単に5年間の活動を実施するためのものではなく、この対策を踏まえ、無理なく持続可能な活動とするため、地域の将来像をみんなで共有することが大切です。そして、次代を担う子どもたちに、魅力ある農村環境を守り継承することに意義があります。

この活動を応援するため、私たちにもできる環境保全がきつとあるはずですよ。

Ⅱ 農地・水向上活動：施設を補修し長く使用するための活動



- ①水路法面の補強
水路の法面が崩れないよう板柵で補強します。[八卦水と緑を守る会・雄物川]
- ②水路法面の初期補修
崩れた水路法面を土のうを積んで補修します。[境町南部地区資源保全隊・横手]
- ③水路の補修
老朽化などでひび割れや壊れた水路を補修します。[植田環境保全集団・十文字]
- ④ため池コンクリート構造物の目地詰め
ため池のコンクリート法面(堤体)から水が漏れないように目地詰めをします。[湯ノ沢環境保全会・雄物川]

アンケートの実施
環境への意識は向上

対策導入から3年目の昨年、各組織構成員の意識や活動の状況に関するアンケートを実施。この事業によって、農地や水路などの農業用施設・農村環境の保全に対する意識は、農家・非農家ともに向上しており、事業が浸透してきていることがわかります(図2)。

「地域の資源や環境は地域ぐるみで守っていかなければならない」「子どもたちや若い世代に、きれいな農村環境を引き継いでいかなければならない」と意識するようになった参加者が7割を占める結果となっています。

市内の取り組みの特徴
次世代との活動に重点

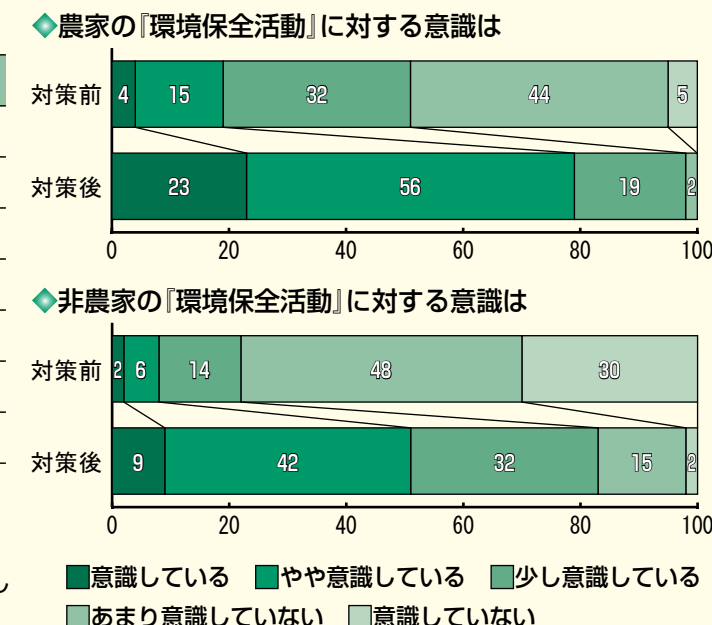
地域の多くの方が取り組める活動として、花などの植栽による景観形成活動には多くの組織が取り組んでいます。また、子どもたちとの活動は、一番大切にしたい取り組みです。地域にどんな生物がいるか調べる生物調査。手作業での田植えや稲刈り、収穫後の試食会は、伝統農法や農村文化の再生を継承する効果的な活動として行われています。

●10年後の人口等の予測(表1)
『農地・水・環境保全向上対策』を実施している94組織が、10年後の人口などを予測

項目	現在	10年後	差
人口	18,025人	14,590人	△3,435人
就農者数	5,804人	3,661人	△2,143人
共同活動参加者数	9,090人	6,140人	△2,950人
世帯数	4,940世帯	4,644世帯	△296世帯
独居老人世帯	254世帯	574世帯	320世帯
高齢者世帯	367世帯	513世帯	146世帯
空き家	0戸	286戸	286戸

※独居老人世帯：65歳以上で1人暮らししている世帯
※高齢者世帯：65歳以上の方が2人で暮らししている世帯
※『農地・水・環境保全向上対策』を実施している94組織が作成した予測数値の集計で、市内全域を表すものではありません

●『環境保全活動』に対する意識の変化(図2)
対策の実施により『環境保全活動』に対する意識は、農家・非農家ともに向上



今議会に提案された一般会計補正予算

■一般会計補正額	3億6,771万1千円
◎主な補正予算の内容	
●駅前公共施設整備事業……………	5,776万7千円
●健康の駅開設事業……………	3,189万3千円
●国民健康保険特別会計繰出金…	2億4,575万7千円
●予防接種事業……………	1,458万7千円
●終宮体育成交付金事業……………	7,275万6千円
●農業夢プラン応援事業……………	1,062万5千円
●公共温泉施設資金貸付事業……	4,429万円
■補正後の予算総額	504億8,183万8千円

の地域局の機構改革との整合性を考慮し、議会と随時協議しながら修正案を次の定例会に提案したい考えです。

第三セクター等の今後の取り組み方針

第三セクター等への取り組みは、関係各課の課長等を委員とする「第三セクター等検討プロジェクト」で検討し、3月に基本方針を取りまとめました。それぞれの経営環境は非常に厳しい状況にありますが、公益性や採算性等の評価だけで結論を出すことは、時期尚早であると判断し、基本的に第三セクター等が行う事業やサービスは継続することとしています。しかし、経営形態を見直さなければ、財政負担の増加は避けられないため、個別に具体的な改善方法の検討を開始します。

国民健康保険

医療給付費の増加や国保制度の構造的な問題に起因する厳しい財政状況に対応するため、5月に『国民健康保険事業財政健全化計画』を策定しました。昨年度の決算見込額に基づく試算では、一人当たり年税額が85,799円となり、大幅な増額となりますが、この健全化計画にしたがい、税負担の軽減を図るため2億4千万円の法定外繰入を行い、一人当たりの年税額を77,053円とし、昨年度と比べ額で3,933円、率にして5.4%の増加に抑えることとしました。

農業振興

国の農業政策の転換により今年度から実施される『米戸別所得補償モデル事業』および『水田利活用自給力向上事業』は、集落座談会等で内容説明を行い、農家の加入申請の取りまとめを実施しています。加入申請の受付については、5月7日から17日まで

売方法を検討することで市内事業者との協働を進め、産業全体の振興を図りたいと考えています。

地域のまちづくりは、全地域で地域づくり協議会の活動が本格的にスタートし、今後さまざまな分野での協働を積極的に推進します。

新たな施策への取り組み

増田地区伝統的建造物群の保存および活用

「横手市増田地区伝統的建造物群保存対策調査事業」を2カ年計画で実施することとし、4月17日と18日の2日間、わたり調査委員会を開催しました。文化庁の「国宝重要文化財等保存整備費補助金」を受けて実施するもので、建造物のほか、景観、歴史、民俗などを調査し、さまざまな活用方法を検討しながら保存計画や整備計画を策定していきます。蔵のある伝統的なまちなみを新たな観光拠点とするための保存と活用が必要ですが、対象となる施設は生活の場でもありますので、今後地区の皆様の意見を十分反映させ、協働事業として進めていきます。

各J・Aと市が連携して行い、5月21日現在、7,592戸、86.8%の加入率となっています。両事業の有効活用により、水田農業の経営安定と作物の振興を図り、農家の収益向上に努めます。

緊急雇用経済対策

4月20日、第9回緊急雇用対策本部会議で、管内の有効求人倍率はわずかに改善されているものの、事業所の統廃業などで約2,600人の求職者がいると説明を受け、依然厳しい状況を再認識しました。今年度は、緊急雇用創出臨時対策基金事業で74人、ふるさと雇用再生臨時対策基金事業で32人を雇用していますが、新たに5事業で11人を雇用するため、補正予算を計上しています。市単独事業では、高校新卒者6人を非常勤職員として採用しています。

上下水道料金収納等の業務委託

水道業務の効率化を目的とする上下水道料金収納等の業務委託は、候補者を公募で選定することとし、4月30日に公告したところ、5月10日、17日の期間内に市内1者を含む3者から申込みがありました。今後、評価委員会および

市議会6月定例会
市長所信説明

地域のまちづくりは積極的に協働を推進

横手市議会6月定例会が6月7日から25日までの日程で開催されました。開会にあたり、五十嵐市長が行った所信説明の中から、主な内容を抜粋してお知らせします。(市のホームページに全文を掲載しています)



はじめに

5月10日、元職員の市税着服による業務上横領の初公判で、被告の元職員は起訴内容を全面的に認めました。職員の不正防止と資質向上を図るため、市職員のあるべき姿や法令順守を、毎月各課で話し合う機会を設けていますが、最近も懲戒処分を要する事例が発生し、誠に申し訳なく思います。今後も綱紀粛正を徹底し、信頼回復に努めます。

市内の景気は、自動車部品工場(十文字)の年度内の廃業決定やタクシー会社(横手)の事業停止など厳しい状況が続いています。新たな景気対策として、農業産出額の向上を図るため、4月26日に横手市産地収益力向上協議会を設立しました。農産物の加工や販

北海道・東北B・1グランプリ開催

昨年のB・1グランプリには全国から26万7千人のお客様が訪れ、地域の活性化に貢献し、市の産業振興に大きな効果があったと実感しています。今年は10月23日、24日に『北海道・東北B・1グランプリ』の開催が決まりました。4月19日に開かれた第1回実行委員会では、入場者数10万人、2日間の経済効果5億円を目標としています。関係者と協力しながら準備を進め、『食と農からのまちづくり』、『やきそばのまち横手』をPRし、全国からの集客につなげたいと考えています。

平成22年度事業等の進捗状況

組織機構改革・本庁機能集約

3月定例会で「再検討が必要」と指摘をいただいた「組織機構改革」と「本庁機能集約化のための庁舎整備」は、現在、修正作業を進めています。合併から5年目を迎え、次のステップを踏み出すためには、将来を見据えた全庁的かつ効率的な組織体制の構築は急務です。すでに実施済み

北海道・東北B・1グランプリ開催

昨年のB・1グランプリには全国から26万7千人のお客様が訪れ、地域の活性化に貢献し、市の産業振興に大きな効果があったと実感しています。今年は10月23日、24日に『北海道・東北B・1グランプリ』の開催が決まりました。4月19日に開かれた第1回実行委員会では、入場者数10万人、2日間の経済効果5億円を目標としています。関係者と協力しながら準備を進め、『食と農からのまちづくり』、『やきそばのまち横手』をPRし、全国からの集客につなげたいと考えています。

平成22年度事業等の進捗状況

組織機構改革・本庁機能集約

3月定例会で「再検討が必要」と指摘をいただいた「組織機構改革」と「本庁機能集約化のための庁舎整備」は、現在、修正作業を進めています。合併から5年目を迎え、次のステップを踏み出すためには、将来を見据えた全庁的かつ効率的な組織体制の構築は急務です。すでに実施済み

所信説明から(トピックス)

生活保護の状況

4月1日現在の生活保護受給世帯数は664世帯で、前年同期と比較し67世帯の増。生活困窮の相談件数も増加しており、今年度はケースワーカーを1名増員し、保護受給世帯への自立支援と相談業務の充実に努めます。

子ども手当の支給

今年度から児童手当に替わり支給される子ども手当は、中学校修了前の子どもを養育する7,170人に関係書類を送り、申請を受け付けました。手当は6月、10月、2月の年3回支給され、6月7日には6,159人に最初の手当が支給されました。

農作物の管理

4月中旬から5月中旬の全国的な天候不順で、平均気温は平年を大きく下回り、農作物の生育に大幅な遅れが見られています。4月14日と17日の強風では、市内のビニールハウス等で96件、約880万円の被害がありました。このあたも気温、日照時間が平年並みか、それ以下になるとの情報もあり、作物の栽培管理の徹底を周知し、品質と収量の確保に努めます。

ごみ処理統合施設建設候補地、南部隣接地の方針を撤回

市議会3月定例会で南部環境保全センター隣接地(十文字地域)を候補地として準備に着手することを報告していた『ごみ処理統合施設』の建設場所について、6月16日、五十嵐市長はこの方針を撤回することを表明しました。

市では、6月に建設候補地の地元66世帯を対象としたアンケート調査を実施。その結果などを踏まえ、同所への建設方針を撤回し、方針変更を決めたものです。

市としては、ごみ処理統合施設の建設は喫緊の課題であることから、建設候補地の選定に向けて新たな取り組みを進めてまいりますので、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

小中学校統合計画

平成24年度開校予定の横手明峰中学校は、5月から建築敷地の造成工事を開始しました。現在は、陸上競技場などの屋外施設の造成および校舎建築工事の発注準備を進めています。横手地区統合小中学校の学校用地の取得は、5月中に所有権移転登記が完了し、引き続き平成25年度の統合中学校開校に向けて、用地の調査測量と学校施設の設計等を実施していきます。

横手産業支援センターの清算

5月29日の横手産業支援センターの臨時株主総会で、清算終了による決算報告が承認され、日本キレート株式会社からの和解金が4月30日で全額支払われたことや、市補助金が約210万円残り、これをすべて返還したことなどが報告されました。

平成23年度インターハイ

平成23年の全国高校総合体育大会(インターハイ)は、北東北3県で開催され、当市では、7月28日、8月1日の5日間『男子バレーボール競技会』が実施されます。5月18日には関係者からなる実行委員会が設置されました。



(仮称) 横手市地域交流センター (平成23年4月オープン予定)

公共公益施設棟は、人と人が『つどい、つながる』交流拠点です。自由な空間で子どもから大人まで全ての人が、新しい感覚や価値観とふれあい、新たな自分を発見することができる——。そんな心豊かなふれあいの場が、横手駅前に誕生します。

▶鉄骨造、地上4階建、
延床面積：4,727.14㎡、建築面積：1,559.97㎡

4F

健康活動フロア

～健康づくりの案内役～
・トレーニングセンター(355㎡)
・健康相談室 ・シャワー室

3F

市民活動フロア

～創造！市民と協働のまちづくり～
・市民活動スペース(248㎡)
・研修室(4室)

2F

子育て支援フロア

～広げよう！笑顔あふれる子育ての輪～
・遊戯スペース(405㎡)
・乳児室 ・授乳室

1F

地域情報・オープンフロア

～心豊かに 出会い、ふれあい 自由なステージ～
・オープンスペース(317㎡) ・図書情報コーナー(323㎡) ・放送大学再視聴室



すこやか横手内(横山町)にある『健康の駅東部トレーニングセンター』がこのフロアに移転します。より充実した環境で、生活習慣病予防対策をはじめとした市民の健康づくりに力を入れます。

サークルや市民団体のみなさんが、打ち合わせ会議や研修会などに利用できます。団体同士の情報交換や世代間交流を促進するなど、行政と市民協働の地域づくりを進める拠点の一つです。

横手市児童センター(仮称)やファミリー・サポート・センターなどを設置します。子育てに関する情報共有や体験、相談が気軽にでき、多くの笑顔が集まる『つどい』の拠点です。

気軽に誰もが立ち寄れるフロアです。地域の情報発信やインターネットをはじめとした情報交流の場として利用できるほか、喫茶コーナー(福祉・就労支援)もあります。

◆問合せ／市総務企画部駅前公共施設準備室(市役所南庁舎内)
☎35-2194、☎33-6061、✉ekimaiejumbi@city.yokote.ig.jp

※背景は、1階オープンスペースからのイメージ図



(仮称) 横手市地域交流センターの愛称を募集します！

人と人が『つどい、つながる』交流拠点にふさわしい、親しみやすく、覚えやすい愛称をお寄せください。

- ◆資格／どなたでも応募することができます
- ◆期間／7月1日(木)～8月31日(火)※当日消印有効
- ◆方法／以下の①～⑦を記入の上、郵送、ファクス、電子メール、持参のいずれかの方法でご応募ください。応募はひとりにつき1点で、様式は問いません。
- ①愛称(ふりがな) ②愛称の説明 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥性別 ⑦電話番号
- ◆発表／市の選考会を経て、9月中旬以降に市報やホームページなどで発表します。採用者には郵送にて通知します。

- ◆その他／以下の点にご注意ください。
- ・他で使用されていないもので、自作・未発表のものとしします。
- ・愛称決定の過程で一部を修正する場合があります。
- ・応募作品の著作権などの問題が発生した場合は、すべて応募者の責任となります。
- ◆問合せ／市総務企画部駅前公共施設準備室(応募先) 〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号(市役所南庁舎内)
☎0182-35-2194、☎0182-33-6061
✉ekimaiejumbi@city.yokote.ig.jp
※各地域局地域振興課、公民館窓口でも受け付けています。

完成予定の鳥瞰図

介護付有料老人ホームさらさ横手

平成22年2月完成、高齢者住宅棟(3階建・定員44人)

ランドシティ横手駅前

平成22年2月完成、集合住宅棟(11階建・50戸)

北都銀行横手駅前支店

平成21年10月完成

バスターミナル

平成22年1月完成



平成22年6月18日現在の様子
(撮影場所・方向は赤矢印)

平成22年度末の事業完了に向けて、着々と進む横手駅東口の市街地再開発事業。日々変化を続ける横手駅前の、今、をご紹介します。

人がつどい、つながる場所へ

生まれ変わる横手駅周辺



商業施設・店舗棟

(平成22年10月オープン予定)

商業施設棟は1階建て、スーパーマーケット(ミサトフーズ)が出店します。また、店舗棟は1階建て、地元商業者などによる店舗です。菓子、雑貨、衣料、郷土民芸品、特産品、美容、理容、コーヒーショップ、レストラン、郷土料理、焼きそばなどのお店を募集しています。



たくさんの人を出迎え、見送ってきた従来の駅舎(右中央は仮駅舎の一部)

■つどい・つながる交流拠点
こうして横手駅周辺の施設整備が大詰めを迎える中、再

魅力と賑わいの再生実現のために……。横手駅前の市街地再開発が、事業完了へ向けて着々と進んでいます。昨年10月に完成した北都銀行横手駅前支店を皮切りに、新しいバスターミナルや集合住宅、高齢者住宅が次々とオープン。今年10月にはスーパーマーケットや各種店舗が入る商業施設・店舗棟も営業を開始する予定です。

■一年後には新駅舎も完成
6月28日から仮駅舎での営業となった横手駅。従来の駅舎は解体され、駅の東西を結ぶ自由通路と、橋上駅舎の新設工事が始まります。新しい駅舎の営業開始は平成23年7月の予定。一年後、新たなにぎわいを見せる横手の玄関口がいよいよお目見えします。
(都市再生整備計画事業)

わんぱく相撲



小学5年生の部優勝
野本 和輝さん
(浅舞小)



小学4年生の部優勝
小原 凛さん
(十文字第一小)

6月13日に三種町で行われたわんぱく相撲秋田ブロック大会では、2人が両国国技館の全国大会への切符を手にしました。



柔道女子団体優勝 平 鹿 中



卓球女子団体優勝 大 雄 中

柔道 全県中学校 春季大会

相 撲



相撲個人2年の部優勝
近 祐弥さん
(平鹿中)

5月中・下旬に秋田市などで開催された全県中学校春季大会では、横手市勢が団体2種目と個人1種目で優勝しました。

栄光

5月、6月に行われた県大会で、市内の小中学生が活躍し、その実力を全県にアピールしてくれました。

全国の強豪校集結！



気合い十分の雄物川高校男子バレーボール部

迎え撃つ
春高3位 雄物川！！

出場予定校

- ◆東北ブロック - 山形中央高校(山形県) Bグループ
- ◆北信越ブロック - 東京学館新潟高校(新潟県) Bグループ
- ◆関東ブロック - 千葉県選抜(千葉県) Aグループ
- ◆関東ブロック - 川崎橘高校(神奈川県) Bグループ
- ◆東海ブロック - 聖隷クリストファー高校(静岡県) Aグループ
- ◆近畿ブロック - 市立尼崎高校(兵庫県) Aグループ
- ◆中国ブロック - 宇部商業高校(山口県) Bグループ
- ◆雄物川高校 Aグループ

全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会

横手わか杉カップ

期 日 7月9日(金)～11日(日)

場 所 雄物川体育館

入場無料

横手市をバレーボールのまちとして全国へ発信することを目的に、全国ブロック選抜高校男子バレーボール大会『横手わか杉カップ』を開催します。出場校は、春の全国高校バレーボール大会、インターハイなどに出場している高校のうち、全国各ブロックから選抜された7チームと、地元の精鋭・雄物川高校の合計8チーム。強豪チームによる白熱したプレーにご期待ください。

横手にVリーグ選手がやって来る！

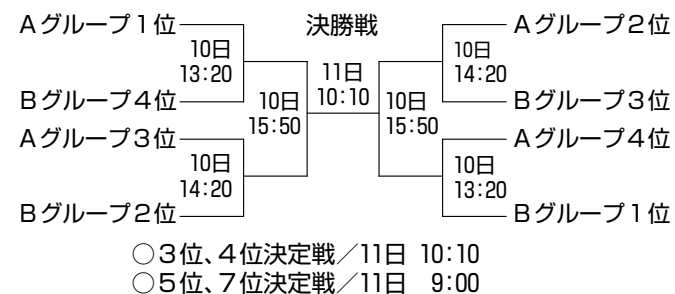
10日(土)、午前9時からVリーグ・パナソニックパナソニックの宇佐美大輔選手(雄物川町出身)、清水邦広選手、福澤達哉選手が来場し、市内の中学校バレーボール部男子チームを対象に指導教室を開催します。3選手によるイベント企画もありますので、ぜひご来場ください。

■問合せ
市教育委員会スポーツ振興課(横手体育館) ☎35-2173

大会日程

- 7月9日(金)12:00～開会式、グループ戦8試合
- 7月10日(土)10:50～グループ戦4試合、トーナメント6試合
- 7月11日(日)9:00～順位決定戦4試合、表彰式

【トーナメント、順位決定戦】



宇佐美義和前監督から指導を引き継いだ庄司泰憲監督は現在のチームを「試合に対する執着心が出てきた。ミスの少ない試合運びをしたい。自信はあります」と力強く語っていました。

横手わか杉カップは全国の強豪校が集まります。地域の人の声援に励まされるように、感動できる試合をひと試合でも多くしたいと思っています。

今年のチームの特徴は、守りを重視したチームです。さらに雄物川高校の伝統「粘り強いバレー」を信条としています。春高では3位になりましたが、相手のミスに助けられた場面もありました。常に自分たちのプレーをして優勝に試合を運んでいきたいと思っています。



雄物川高校
細川卓弥 主将

狙うは「優勝」のみ！
全国の強豪を迎え撃つ
秋田の精鋭・雄物川高校

子どもも親も互いに育ちあい、楽しく子育てができるよう応援します。

○ つどいのひろば

- つどいのひろばは、乳幼児期の子育て家庭の交流、情報交換の場です。(祝祭日は休み)
- ●ママチャサロン(わんぱく館)
月～金曜、10時～14時 ☎32-6933
- ●ひよこちゃんの森(朝日が丘児童センター)
月～金曜、10時～14時 ☎33-6256
- ●つどいの広場ひらか(アイリスハウス)
月～金曜、10時～15時 ☎24-3155
- ●つどいの広場おももの川(雄物川コミュニティセンター)
火・木・土曜、10時～15時 ☎22-5535
- ●つどいの広場さくらんぼ(十文字保育所)
月～金曜、9時30分～11時30分 ☎55-2255

○ 育児相談

- 子どもの発達や離乳食、しつけ、虐待など、育児に関するさまざまな相談をお受けします。
- ▲家庭児童相談室(子育て支援課内) ☎35-2133
- ▲児童・ひとり親家庭などの相談
…福祉課・市民福祉課の福祉担当
- ▲健康・発達・発達などの相談
…保健センター・市民福祉課の保健担当

各地域子育て支援センターの連絡先

- ▲横 手(わんぱく館内) ☎32-6933
- ▲増 田(ますだ保育園内) ☎45-4637
- ▲平 鹿(旧JA醍醐出張所) ☎56-0415
- ▲雄物川(沼館保育園内) ☎22-4511
- ▲大 森(大森保育園内) ☎26-3132
- ▲十文字(十文字保育所内) ☎55-2255
- ▲山 内(さんない保育園内) ☎53-2172
- ▲大 雄(たいゆう保育園内) ☎56-5061

ひとりで悩まず ご相談ください



詳しくは『子育てガイドブック』をご覧ください

◆問合せ 市福祉環境部子育て支援課 ☎35-2133

市では、子育て中のお母さんやお父さんを応援するために、さまざまな事業に取り組んでいます。育児に不安があるとき、誰かと話したいとき、仲間がほしいときなど、気軽にご利用、ご相談ください。

地域子育て支援センター
各地域の子育て支援センターでは、親子交流の場の提供や、育児講座や育児相談、育児サークルへの情報提供などを行っています。まずは、お住まいの地域の子育て支援センターへご連絡ください。

育児サークル
市内には、子育て中のお母さんなどが運営する育児サークル

が38団体あります。親子の遊びや読み聞かせ、手芸、料理、体操、音楽、安全パトロールなど、さまざまな活動団体がありますので、興味のある方はお近くの子育て支援センターにお問い合わせください。

育児サークル17団体が参加する『よこてすくすく子育てネット』では、サークル同士の情報交換だけでなく、みんなが子どもと一緒に育ちあえる楽しい子育てを応援する活動にも取り組んでいます。

また、育児サークルによる子育て応援誌『おもちゃばこ』を、市内スーパや公共施設などに置いてありますので、ぜひ一度ご覧ください。

子育て

8月1日から児童扶養手当が父子家庭にも支給されます

【児童扶養手当とは】
 父母の離婚等により父または母と生計を同じくしていない児童、父または母が障がい者である場合の児童に対して、その家庭生活の安定と自立に役立つよう手当を支給し、児童福祉の増進を図ることを目的としています。

●父子家庭の支給要件
 18歳に達する年度末まで（児童が一定以上の障がいがある場合20歳未満）の児童を監護し、生計を同じくしている父、または父にかわってその児童を養育している方に支給されます。
 ※国民年金等の公的年金を受給できる人や児童福祉施設等に入所している場合は対象になりません。また、対象となる児童および受給者は、日本国内に住所がなければ支給されません。

【支給対象となる児童】
 ①父母が離婚した児童
 ②母が死亡した児童（遺族基礎年金受給者は対象外）
 ③母が重度の障がい者（1級程度）で、障害基礎年金の加算対象になっていない児童
 ④母の生死が明らかでない児童
 ⑤母が1年以上、継続して遺棄している児童
 ⑥母が法令により1年以上継続して拘禁されている児童

●所得制限
 手当の受給には所得制限があります。受給額は受給資格者（請求者本人）や、受給資格者と同居している扶養義務者等の前年の所得額によって異なります。

【所得限度額表】

所得額	請求者本人		扶養義務者、配偶者等の養育者
扶養者数	全額支給	一部支給	
0人	190,000円	1,920,000円	2,360,000円
1人	570,000円	2,300,000円	2,740,000円
2人	950,000円	2,680,000円	3,120,000円
3人	1,330,000円	3,060,000円	3,500,000円
1人増	380,000円加算	380,000円加算	380,000円加算

都市計画

都市計画区域が拡大になります

7月23日（予定）から、都市計画区域が拡大になります。区域の変更に伴い、新たに都市計画区域となった土地は、以下の手続が必要になりますのでご注意ください。

①建築基準法に基づく集団規定が適用されます。
 ②3,000㎡を超える開発行為を行う場合、都市計画法に基づく許可が必要になります。
 ③1,000㎡を超える開発行為を行う場合、市の「うるおいのあるまちづくり推進要綱」に基づき、市との協議が必要になります。

◆問合せ 市建設部都市計画課（十文字庁舎内）
 ☎42-5117

●支給額（月額）

区分	全額支給	一部支給
児童1人	41,720円	41,710円～9,850円

※2人目は5,000円、3人目以降は1人につき3,000円加算
 ※一部支給額は控除後の所得額に応じて決定します

●手当の支払
 4月・8月・12月の年3回支給されます。
 支払月の前月まで4ヵ月分が請求者の希望する金融機関の口座に振り込まれます。

●請求方法
 7月1日から請求を受け付けます。児童扶養手当を受給するためには『認定請求』の手続きが必要です。支給要件等を確認するため、請求者本人との面接が必要になりますので事前に住所地の地域局福祉担当課に連絡してください。

◆提出書類
 戸籍謄本、世帯全員の住民票の写し、請求者名義の通帳の写し、印鑑など

◆請求日・支給日
 平成22年11月30日までに請求した場合の取り扱いは下記のとおりです。
 ○平成22年7月31日現在で父子家庭の場合
 ⇒8月分から支給
 ○平成22年8月1日～11月30日に父子家庭となった場合
 ⇒父子家庭と認定された日の翌月分から支給
 ※なお、11月30日以降の請求の場合は請求の翌月からの支給になります。ただし、8月～11月分が支給されるのは12月10日です。

◆請求受付窓口（各地域局福祉担当課）
 横手地域局 ☎32-2710、増田地域局 ☎45-5514
 平鹿地域局 ☎24-1114、雄物川地域局 ☎22-2156
 大森地域局 ☎26-2115、十文字地域局 ☎42-5114
 山内地域局 ☎53-2933、大雄地域局 ☎52-3905

◆問合せ
 市福祉環境部子育て支援課（大森庁舎内） ☎35-2133

補助金

林業従事者新規雇用支援補助金

7月から、新たに林業従事者を雇用する事業者や林業に従事したい人への支援とし、林業作業に必要な『チェーンソー作業従事者特別教育講習会』と『刈払機作業従事者の安全衛生教育』受講費用を補助します。申請方法等はお問い合わせください。

◆対象者 新たに林業従事者を雇用する事業者または、林業に従事したい方

◆補助人数・補助額 ※定員になりしだい終了
 【チェーンソー講習】 10人・12,000円以内
 【刈払機講習】 10人・7,000円以内

◆問合せ 市産業経済部農林整備課（増田庁舎内） ☎45-5511

7/11(日)

第22回 参議院議員通常選挙
～投票で 国の未来へ 意思表示～

7月11日(日)は 参議員議員通常選挙の投票日です。

■投票日時
 7月11日（日） 午前7時～午後7時
 ※一部、午後6時までの投票所があります。

■投票できる方
 年齢 平成2年7月12日以前に生まれた方
 住所 平成22年3月23日以前から横手市に居住し、住民基本台帳に登録されている方
 ※3月24日以降に横手市に転入された方は、前の住所地での投票となります

■投票所・入場券
 入場券に記載されている投票所を確認してください。入場券は、棄権防止と本人確認をスムーズに行うため、ハガキでお送りしています。投票日が近くなっても届かない場合は、選挙管理委員会までお早めにご連絡ください。

■期日前投票
 投票日に都合が悪く投票所に行くことができない方は、期日前投票を行ってください。

期限 7月10日（土）まで
 時間 午前8時30分～午後8時
 場所 お住まいの地域に限らず、どこの期日前投票所でも投票できます。

地 域	投票所	所在地
横 手	横手庁舎内	中央町8-2
増 田	増田庁舎内	増田町増田字土肥館173
平 鹿	平鹿庁舎内	平鹿町浅舞字浅舞393
雄物川	雄物川庁舎内	雄物川町今宿字鳴田1
大 森	大森就業改善センター内	大森町字大中島268
十文字	十文字B&G海洋センター内	十文字町字海道下6-1
山 内	山内庁舎内	山内土淵字二瀬8-4
大 雄	大雄庁舎内	大雄字三村東18

■投票所が変更になる区域があります
 下記の2投票区については、これまでと投票所が変更になります。対象投票区の方はお間違いのないようご注意ください。

投票区	変更後の投票所	変更前の投票所
赤 坂	横手防災センター	横手南中学校ミーティングルーム
大雄中央	大雄交流研修館「ふれあいホール」	大雄地域福祉センター

■選挙公報
 7月8日までに市政協力員を通じて各世帯に配布されます。届かない場合は、各地域局地域振興課または選挙管理委員会までお問い合わせください。

■不在者投票
 指定病院や老人ホーム等に入院や入所されている方は不在者投票ができますので、病院や施設の職員にご確認ください。

■郵便投票
 郵便投票証明書をお持ちの方は、7月7日まで投票用紙を請求することで自宅から郵送で投票できます。郵便投票証明書をお持ちでない方も、身体障害者手帳をお持ちで一定の要件を満たす方や介護保険被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」で、自分で字を書くことのできる方は、事前に請求することで自宅からの投票ができます。この場合、証明書が交付されるまでに2日ほどかかりますので、お早めに手続きしてください。

■問合せ
 市選挙管理委員会（本庁南庁舎内） ☎35-2161

●平成21年度 明るい選挙啓発
ポスターコンクール 秋田県入選作品

大森中学校3年
高橋佳奈子さんの作品

十文字中学校2年
塩田拓実さんの作品



私たち、チーム・プラスY

みなさんから届いたチーム・プラスY『宣言』をご紹介します。

「地元横手の果物や野菜を使った生ジュースをお客様に提供します!」【生フルーツカクテル専門店 グラード(秋田市)】

「飲食店等で横手産の食材を使ったメニューがあれば、毎回注文して食べます!」【株式会社アイ・クリエイト】

「横手の『おいしい、を県内外にPRします!」【I♡食の会】

食と農からのまちづくり

食と農からのまちづくりプロジェクト
市マーケティング推進課 ☎45-5537
http://www.syoku-yokote.com/

住宅

市営住宅の入居者を募集します ～申込は7月13日まで～

①公営住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
横 手	南朝日が丘住宅	S59	2LDK	18,200～	1
	赤谷地住宅	S52	2DK	12,300～	1
	吉沢住宅	S54	3DK	14,000～	1
増 田	月山団地	H4	2LDK	17,600～	1
雄物川	今宿団地	S59	3DK	13,200～	1
	今宿第2団地	S62	3DK	14,300～	1
	下鶴田団地	H16	3LDK	25,200～	1
十文字	上揃住宅	S46～	2DK～	7,300～	6
	十五野住宅	S50～	2DK	10,900～	2
大 雄	大谷地団地	S54	3DK	12,900～	1

②特定公共賃貸住宅

地域名	名 称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数
平 鹿	五十田団地	H9	3LDK	52,500～	2
大 森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000	5
	特定西野住宅(世帯用)	H10	2LDK	50,000	1

◆入居条件

公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方が対象になりますので、事前に市建築住宅課までご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。※暴力団員（同居を含む）は応募できません。

◆申込方法

市建築住宅課窓口または各地域局産業建設課で**入居希望者本人と面談を行い**、申込書に所定事項を記載し、必要となる書類を添付して申し込みください。(郵送不可)
※申込者多数の場合、抽選となります。

◆申込期間 7月5日(月)～13日(火)

◆抽 選 会 7月28日(水)の予定（入居条件を満たす方に連絡します）

◆入居予定 8月中旬

◆申 込 み 市建設部建築住宅課（横手庁舎内）☎35-2224、または各地域局産業建設課まで(8:30～17:15、土・日・祝日は除く)

売却

除雪機械等を売却します

道路除雪や道路維持作業に使用していた除雪機械等を『一般競争入札』により売却します。
入札参加申し込み等の詳細は、各地域局産業建設課窓口および市建設部建設監理課窓口に備え付けの入札参加要項、または市のホームページをご覧ください。

●入札日・開札日

平成22年8月6日(金)午前10時～

●申込方法

所定の入札参加申込書(各地域局産業建設課・市建設部建設監理課窓口)に備え付け、または市ホームページからもダウンロード可能)に必要な書類を添付し、下記まで提出してください。郵送・メールでの申込みは受け付けません。※複数の入札参加可

●申込期間

7月28日(水)～30日(金)、午前9時～午後5時

●提出先 市建設部建設監理課(十文字庁舎内)

【入札について】

◆入札参加資格

個人／横手市に住民基本台帳登録または、外国人登録をしている方

法人／横手市に事業所を有する法人

◆入札に参加できない方

①成年被後見人、②未成年者、被保佐人および被補助人であり契約締結のための同意を得ていない方、③破産者で復権を得ない方、④市税に未納がある方、⑤入札参加申込書の提出がない方

●入札物件

所 管 地域局	機 械 名 メーカー	初度登録 年 月	車検満了日	形式	規格
横 手	タイヤ・ドーザ TCM	S59.11	H22.11.30	50BZ3改	9t
	ブル・ドーザ 小松	S55.11	H4.11.25	D5016	13t
雄物川	除雪グレーダ 小松	S58.10	H23.12.3	G50A2A	3.4m
	ダンプトラック いすゞ	S63.7	H21.8.2	P-NKS 58GDR	2t
大 森	除雪グレーダ 小松	S55.11	H23.12.13	GD313A	3.1m

◆事前説明会

入札に先立ち、説明会を開催します。なお、説明会に参加のない場合は、説明会における事前の説明事項について了知しているものとみなします。※説明会前後の個別対応はしません。

【日時・場所】平成22年7月15日(木)

①午前9時30分～午前10時／大森除雪機械格納庫前(白山)
②午前10時20分～午前10時50分／雄物川道路管理センター前
③午前11時20分～午前11時50分／前郷墓園前

◆問合せ

市建設部建設監理課(十文字庁舎内)☎42-5112

補助金

難聴児の補聴器購入費用を助成します

身体障害者手帳の交付対象にならない程度の聴覚障がい児に対し、言語の習得やコミュニケーション力の向上を促進するため、補聴器の購入費用の一部を助成します。

◆対象者

①横手市内に居住している18歳未満の方
②両耳の聴力レベルが原則として30デシベル以上70デシベル未満で、身体障害者手帳の交付対象外の方
③補聴器の装用により、言語の習得等一定の効果が期待できると医師が判断する方

◆助成額

補聴器購入費用(本体・電池・イヤモールドを含む)の3分の2に相当する額(千円未満切捨)。ただし、修理や電池交換、イヤモールドの交換は助成の対象外です。

◆申請に必要なもの

難聴児補聴器給付申請書、医師意見書、購入業者からの補聴器見積書、印鑑※医師意見書を記載できる医療機関は限られていますのでお問合せください。

◆問合せ

市福祉環境部社会福祉課（大森庁舎内）☎35-2132、☎26-2118または、各地域局市民福祉課(福祉課)

下水道

7月から 下水道料金が変わります

下水道使用料金および集落排水施設使用料金が、7月使用分(8月検針分)から変更になります。

■改定の概要…平成24年7月までは新料金と現在の料金の差額を2分の1にして計算します。

◆新旧料金比較例 4人家族の平均使用水量(25m³)

地 域	現行	平成22年7月～	平成24年7月～
横 手	3,228円	3,546円	3,864円
増 田	4,672円	4,268円	
平 鹿	4,147円	4,005円	
雄物川	3,622円	3,743円	
大 森	2,861円	3,363円	
十文字	3,622円	3,743円	
山 内	3,570円	3,717円	
大 雄	3,990円	3,927円	

◆新料金

使用区分	使用水量	金額
基本使用料	0～5 m ³	735.00円
	6～10m ³	147.00円
従量使用料 (1m ³ あたり)	11～20m ³	156.45円
	21～30m ³	165.90円
	31～40m ³	175.35円
	41～50m ³	184.80円
	51～100m ³	194.25円
	101m ³ ～	203.70円

※新旧料金比較例／新料金は両表ともに月額・消費税込みの金額になります。

◆問合せ

市上下水道部下水道管理課(山内庁舎内)☎35-2174



補助金

一般不妊治療費用を助成します

不妊治療を受けている夫婦に、治療にかかる費用の一部を助成します。対象となる不妊治療は、医師が認めた不妊検査・一般不妊治療および人工授精とし、特定不妊治療は含みません。

◆対象者

①医師により不妊治療が必要であると認められた方
②県内の医療機関で、不妊治療を受けている方
③夫婦の一方または双方が、横手市に1年以上住所がある方
④医療保険の被保険者、またはその被扶養者である方
⑤夫婦双方に市税の滞納がない方

◆助成額

年度内に医療機関に支払った自己負担額の1／2
夫婦合計・上限15万円

◆申請方法

各地域局保健福祉担当窓口(横手地域局は保健センター)備え付けの申請書に必要な事項を記入し、担当窓口または市保健衛生課に提出してください。

※3月から6月までに治療を受けた方は7月末まで、7月以降に治療を開始する方は翌月末までに提出してください。

※申請書は市ホームページからもダウンロード可能

◆問合せ

市福祉環境部保健衛生課（大雄庁舎内）☎35-2185

計量器

計量器の定期検査を行います

商店や加工所、学校、病院などで使われる計量器の定期検査を下記日程で行います。取引や証明に使用される計量器は、その正確性を維持するため、2年に1度定期検査を受けることが義務づけられています。

◆定期検査の実施日時・場所

地 域	期 日	時 間	場 所
大 雄	7/26(月)	10:00～11:30	大雄地域福祉センター
平 鹿	7/26(月)	13:00～16:00	平鹿就業改善センター
大 森	7/27(火)	10:00～11:30	大森コミュニティセンター
雄物川	7/27(火)	13:30～15:30	雄物川就業改善センター
増 田	7/28(水)	9:30～12:00	増田体育館全天候型イベント広場
十文字	7/28(水)	13:00～16:00	十文字文化センター
山 内	7/29(木)	10:00～15:00	山内体育館
横 手	8/3(火)	10:00～16:00	横手市勤労者等福祉施設 (サンサン横手)
	8/4(水)	10:00～16:00	
	8/5(木)	10:00～15:00	

※検査対象となる計量器は、検定証印または基準適合証印が付され、取引や証明のために使用するものです。なお、それ以外の家庭用はかり等を取引や証明のために用いることは禁止されています。

◆問合せ 市産業経済部商工労働課(増田庁舎内)☎45-5516

にぎわいのまちづくりイベント開催

■雄物川民家苑・木戸五郎兵衛村まつり(雄物川)

6月5日と6日『雄物川民家苑・木戸五郎兵衛村まつり』が雄物川民家苑と中央公園で開催され、大勢の来場客が訪れました。このまつりは、自然と歴史の薫るまちづくり事業として、今回初めて実施されました。

野外広場では、秋田市役所竿燈会が竿燈妙技を披露。笛や太鼓のおはやしにあわせて、高さ約12^尺、重さ50^{kg}の竿燈が差し手により持ち上げられると、観客はその技に魅了され、歓声を上げながら見入っていました。野外ステージで行われたアカペラコンサートでは、4組がライブを披露。その澄んだハーモニーが青空のもとで聴衆に響き、心地よい気持ちにさせてくれました。

また、雄物川商店街のマスコット『ごりやく君』が掲示された案内板のクイズに答えながら、今宿商店街を散策する親子ウオークラリーには26組が参加。お父さんと参加した築山香音さん(8歳・大雄)は「早くクイズに答えるために走ってがんばります。中央公園にもまた遊びに来たいです」と元気いっぱいに話していました。

ほかにも植木盆栽市、絵手紙体験教室、大雄太鼓、御嶽清流太鼓、バルーンアート、フリーマーケット、屋台コーナー、ご利益通り散策ツアーなどの催しものが目白押しでした。歴史的な趣のある雄物川民家苑に、にぎわいと活気が加わった2日間でした。



うまく混ざるかどうかで“舌触り。が決まります！



観客を魅了した竿燈の妙技



親子ウオークラリーの参加者



野外ステージでアカペラのコーラスに聴き入る来場者

う～my 味噌を作ってみそ！

■親子手前味噌作り教室(平鹿)

6月6日、よこて発酵文化研究所主催の『親子手前味噌作り教室』が平鹿生涯学習センターで開催されました。16組(40人)の参加者たちは、蒸した大豆を丁寧に手で押しつぶした後、塩・水・米麴を混ぜ合わせ、樽に密封。1組あたり約15^{kg}の味噌を仕込みました。

樽開きは10月3日、増田の『蔵の日』を予定。母親と参加した沼澤玲奈さん(朝倉小2年)は「大豆をつぶすのが大変だった。完成したらみそ汁を作って食べたい。樽を開けるのが待ち遠しい」と笑顔で話してくれました。

南小児童がスイカの苗植え (雄物川)



6月11日、南小学校の4年生12人が、地域のひとと協力して学校農園にスイカの苗植えを行いました。スイカの品種は秋田特産の“あきた夏丸”。児童たちは植え方を教わり、要領よく作業をこなしていました。8月下旬に収穫予定のスイカは、施設へ寄付されたり他校との交流会で試食されます。

市民も参加し、緑花園の花植え (大雄)



6月13日、県道横手大森大内線沿いの田根森地区にあるたいゆう緑花園で、花苗の定植が行われました。多くの市民に親しみを持ってもらおうと、今年は初めて市民ボランティアを募集したところ、100人を超す地域住民が参加。ペゴニアやマリーゴールドなど4万株の花が植えられ、見頃を迎える8月が楽しみです。

行政情報便

成人式

平成22年度 横手市成人式を開催します

新成人の皆さんを祝福し、将来の活躍を願うとともに大人としての自覚を促すため、横手市成人式を開催します。

同じ市に生まれ育った若者が一堂に会する成人式は旧友との再会の場であり、市内全域の仲間との出会いの場でもあります。新成人の皆さんのたくさんのご参加をお待ちしております。

- ◆日 時 8月15日(日)午前10時～(午前9時30分から受付開始)
- ◆場 所 横手市民会館
- ◆対象者 平成元年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方
- ◆問合せ 市教育委員会教育総務部生涯学習課(雄物川庁舎内) ☎22-2155

*各地域から送迎バスを運行します

会場駐車場の駐車台数が限られていますので、できるだけ、送迎バスをご利用くださるか、ご家族等による送迎、出席者同士の乗り合いにご協力ください。

【送迎バス】

地 域	出発時間	出発(集合)場所
増 田	9時10分	増田生涯学習センター前
平 鹿	9時10分	平鹿生涯学習センター前
雄物川	9時00分	雄物川生涯学習センター前
大 森	9時00分	大森地域局前
十文字	9時20分	十文字生涯学習センター前
山 内	9時10分	鶴ヶ池荘前
大 雄	9時20分	大雄地域局前
横 手	送迎バスは運行しません	

市長面会日のお知らせ

- ◆日 時 7月27日(火)午前9時～10時30分
- ◆申込期限 7月22日(木)※1人につき15分程度
- ◆申込み・問合せ 市総務企画部市長公室秘書担当 ☎35-2111(内線1033, 1034)

- 固定資産税2期 ○国民健康保険税1期
- 介護保険料1期 ○後期高齢者医療保険料1期

納期限は8月2日です

- ◆納期限を過ぎる場合は納税相談にお越しください。
- ◆市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

8月-August-													
1	2	3	4	5	6	7							
8	9	10	11	12	13	14							
15	16	17	18	19	20	21							
22	23	24	25	26	27	28							
29	30	31											

利用者目線の発想を大事に

いよいよJR横手駅の新駅舎建設に向けた工事が始まり、横手駅周辺の再開発事業も終盤に差しかりました。9月には横手商工会議所などが主催するにぎわいイベントが企画され、10月には商業施設棟に新店するスパーマーケットのオープンが予定されています。

一方、来年春のオープンを目指す公共施設棟には、市民の皆さんが気軽に利用できる交流施設とともに、健康増進や子育てなどに役立つ施設を整備することとしています。今回は、そのうちの子育て支援の拠点施設である『児童センター(仮称)』を例に、市の施策との関わりについて述べたいと思います。

児童センターは、市全域を対象とした子育て支援センターの中核的な役割と、横手地域における子育て支援の拠点という両方の性格を併せ持つこととなります。そこを利用される方々にとって、自主的な活動がし

やすく交流の拡大につながるような環境にすることが必要です。そのためには、利用者の要望や利便性に応じて仕組みを考えなくてはなりません。



市民の皆さんの声を市政に生かすよう努めます(昨年の「私のまちの市長室inマムチャサロン」)

横手の元気印

世界三大ジャズフェスティバルでの演奏に臨む



ブロンズのサックス奏者・Chihohさん(十文字)

昨年、全国CDデビューを果たしたブロンズが、スイスで開かれる世界的な音楽の祭典『モントルー・ジャズ・フェスティバル』に招かれ、7月13日にステージに立つことが決まりました。

ブロンズは、リーダーのRyumaさん、ベースのBo-yaさん、ドラムスのKajiwarasさんの男性メンバー3人は由利本荘市、主旋律を奏でるサックスを担当するChihohさんこと小川千帆さんが十文字町に在住。音楽のジャンルにはこだわらず、メンバーがいいと思う音表現するスタイルで、秋田を活動の拠点としながら、全国や全世界に向けて『秋田を発信。しようと曲作りやライブ活動を行っています。』

今回のジャズ・フェスティバルへの出演は、2年ほど前から海外に活動の幅を広げようと取り組んできた中で、ロサンゼルス在住の音楽コーディネーター・水野久美さんの仲介で実現。このフェスティバルの創始者で主催者でもあるクロード・ノブス氏が認めたアーティスト以外はステージに立てないと言われ、44年の歴史の中でも日本の地方で活動するバンドが出演するのは初の快挙です。Ryumaさんは「自分たちの心からにじみ出てきた音楽が、ノブス氏に受け入れられたことが嬉しい。今は、その期待に応えられるステージに立てなくて、という重圧も感じています」と言います。

ギターやサックス、ドラムスだけでなく和太鼓や和琴なども駆使し、独創的な調べの中にどこかしら懐かしさや癒しを感じさせるブロンズの音楽。結成から11年目でつかんだ大きなチャンスに、Chihohさんは「渡航準備などは何もかも初めてのことで目の回る忙しさですが、そんな中でさまざまな人との出会いがありました。私たちの音楽は、自然や人とのふれあいから生まれるもの。これを乗り越えられれば、また新しい『音。に出会える気がしています』と声を弾ませます。「気負わず表現し、自分たちらしい演奏がしたい」と口をそろえるメンバーが、スイス・レマン湖のほとりで、自分たちらしい納得のステージができることを祈ります。



海外進出応援ライブで演奏するChihohさん
(4月24日、十文字文化センター)



ブロンズのメンバーと、ジャズフェスティバルと一緒に出演する三種町・長信田太鼓のメンバー（左から玲奈さん[長信田]、Ryumaさん、Kajiwarasさん、Chihohさん、英司さん[長信田]、Bo-yaさん）

ブロンズやジャズ・フェスティバル出演に関しては公式サイト <http://bronz01.hp.infoseek.co.jp>

大学生と中学生の熱演に盛んな拍手

■秋田大学吹奏楽団大雄公演(大雄)

6月6日、秋田大学吹奏楽団の大雄公演が大雄中学校体育館で開かれ、同楽団と大雄中学校吹奏楽部が奏でるハーモニーに200人を超す地域住民が聴き入りました。

音楽の楽しさを広めようと、同楽団が県内各地で行っているもので、1部と2部はそれぞれ秋田大学、大雄中の演奏が行われ、3部では両楽団が4月から練習を重ねてきた合同演奏を披露。コミカルなメドレー曲や雄大な吹奏楽曲など5曲(アンコールを含む)が演奏され、総勢90人の迫力ある音色に盛大な拍手が送られました。



凝った演出と迫力ある音色で観客を楽しませた第3部の合同演奏



『よこまき。』(手前)と『横手やきそば』の店舗に並ぶ来場者

県内のB級ご当地グルメが大集合！

■あきた味力UP宣言！B級グルメ王国(横手)

6月19、20日の2日間、県内のB級ご当地グルメを集めた催しが秋田ふるさと村で開かれました。料理は、特別参加の『十和田バラ焼き』と『いわてまち焼きうどん』を合わせた13品。横手からは『横手やきそば』に加え、懐かしの横手の味『箸巻き』と横手やきそばをドッキングした『よこまき。』が出店し、たくさんの来場者の舌を楽しませました。



横手やきそばのキャラクター『やきッピ』も大人気

熱気あふれる戦いの連続

■第5回横手市相撲大会(十文字)

6月19日、十文字相撲場で第5回横手市相撲大会が開催され、市内小学校と平鹿中学校、平成高校から32人が出場し勝敗を争いました。

中でも、最も多い24人が出場した小学生の部は、熱の入った取り組みが続きました。選手は名前を呼ばれると大きな返事をして土俵入りし、相手と激しいぶつかり合う姿に保護者から励ましの声援が送られ、会場は熱気に包まれました。上位に入賞した個人、団体は7月25日に鹿角市で開催される県大会に出場します。



数多くの熱戦が展開された小学生の部の取り組み

くろかわふれあいサロン

(横手)



自宅にこもりがちな高齢者や一人暮らしの高齢者に交流の場を提供しようと、地区の民生児童委員が中心になり6月20日『くろかわふれあいサロン』が黒川公民館で開催されました。会場では喫茶コーナー健康コーナーが設置されたほか、劇団『かんじき。』による公演や昼食が振舞われ、大勢の人でにぎわいました。

手打ちそば三平で大食い大会

(増田)



6月20日、増田町狙半内の『手打ちそば三平』の10周年を記念して、そばの大食い大会と山菜や野菜の直売会が行われました。大食い大会は、地元産ソバ粉を使った三平そばを20分間で何枚食べられるかを競争。参加者は制限時間をにらみながら各々のペースで食べ進め、見事5.5枚を食べた内藤徳造さんが優勝しました。

講演『生活習慣と糖尿病予防』

(平鹿)



6月18日、横手市食生活改善推進協議会が主催する『生活習慣と糖尿病予防について』の講演会が平鹿生涯学習センターで行われました。講師の秋田大学医学部教授・山田祐一郎氏の「糖尿病予防には、規律を守り楽しく食事を摂ることが大切」などのアドバイスに、約250人の市民は熱心に耳を傾けていました。

地域の宝、元祖大屋梅を守れ！

(横手)



約1,200年の歴史がある栄地区の大屋梅。その元祖と言われる古木を守り、再生しようとする活動が、地元市民会議や保存会などを主体に始まりました。6月18日には樹木医による診断を実施。今後は、幹の腐朽処理や土壌改良、病害虫予防などを丁寧に行い、2年計画で古木が元気を取り戻す環境を整えます。

なすの肉みそかけ



食事バランスガイド

主食/黄色	1	2	3	4	5	6	7
副菜/緑色	1	2	3	4	5	6	
主菜/赤色	1	2	3	4	5		
牛乳・乳製品 /むらさき色	1	2	3	4	5		
果物 /青色	1	2	3	4	5		

1人分の栄養素
エネルギー…110Kcal
タンパク質…9.0g
塩分…1.2g

材料（4人分）

○鶏ひき肉…120g ○ナス…中4本（1本100g）
○長ネギ…20g ○ニンニク…2かけ ○青シソ…8枚
○プチトマト…8個 ○パプリカ…1個
【調味料】○みそ…大さじ1 ○しょうゆ…大さじ1 ○酒…大さじ1
○みりん…大さじ1 ○オリーブ油…大さじ1

作り方

- ①フライパンに油を熱し、みじん切りにした長ネギ・ニンニクを炒め、香りがでたらひき肉を加える。
- ②ひき肉に火がとおったら、調味料を加え、汁気なくなるまで炒める。
- ③ナスの皮を縦じま模様にむき、2cm幅の輪切りにし、水にさらしてアクを抜き、レンジで約5分加熱する。
- ④ナス、プチトマト、パプリカを盛り付け、②の肉味噌をかけ、千切りにした青シソをたっぷりのせる。

◎今月の紹介者



横手市食生活改善推進協議会
横手支部
高橋イツ子さん（横手地域）

ナスは油と相性が良い夏野菜ですが、レンジ加熱することで、カロリーを抑えられます。また、ビタミンやナスニン（ポリフェノールの一種）などの栄養成分を残す効果もあります。



7月の旬食材

『ナス』

「一富士二鷹三なすび」「秋ナスは嫁に食すな」など、ことわざの多さからも日本人との親しみが深いことがわかるナス。奈良時代の書物の記録からその頃すでに日本で栽培されていたようです。1200年の歴史を持つだけであり、全国各地で様々な大きさ・形の品種が作られています。秋田県にも「河辺長ナス」「仙北丸ナス」「関口ナス」など地域の在来品種があります。（ジュニア野菜ソムリエ・加藤正哉さん）



えがおの交差点

朗読サークル 朗読グループあおぞら



広島・長崎で被爆した方々の手記を読むことで、戦争や原爆の悲惨さを伝え続けていこうと、5年前から活動している朗読グループあおぞら。

現在、7月25日にサンサン横手で開催される第5回朗読劇『あの夏』-1945・ヒロシマ ナガサキ-の発表に向け、13人の会員と朗読劇に参加する小学生から高校生の8人で練習に励んでいます。

「核兵器の恐ろしさはもちろんのこと、被爆者の気持ちを今まで以上に感じることができました。これからもずっと参加していきたいです」と真剣な眼差しで話す会員のみなさん。

代表の小松さんは「今年の夏も子どもたちと一緒にヒロシマ・ナガサキが決して『過去の事実、ではなく、これからも起こりうる脅威であること、そして『ひとつの命の重さ』と平和へのメッセージ、を声に出して伝えていきたい」と意気込みを聞かせてくれました。

◆問合せ 小松さん ☎32-6255



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。高橋さんは、前回の太石さんからのご紹介です。

明るくすがすがしい笑顔が印象的な加奈子さんは、湯沢市内の事業所で窓口の仕事をしています。

家族との時間をとても大切にしているという加奈子さん。みんなで温泉に行ったり、ご飯を食べに行ったりするだけでなく、家族の一員として、自らがコンパインに乗り込んで稲刈りなどの農作業もこなしているそうです。

実は加奈子さん、小学生のころに広報に掲載されたことがあるとのこと。さっそく取材の翌日に旧十文字町の広報を探してみると、うさぎ年だった平成11年の元日号に、うさぎを抱く2人の女の子を発見。一年のスタートを飾るその表紙では、面影いっぱいのかい子さんと、かわいらしい笑顔を見せていました。



広報じゅうもんじ（平成11年1月1日号表紙）
左が当時11歳の加奈子さん、右は前回登場してくれた絵美さんです。



高橋 加奈子さん
たかはし かなこ（23歳・十文字）



思えば遠くへ来たもんだ

菊地 あゆみさん
きくち あゆみ（横手）

「おいしいお茶をみんなに広めたい」と、中国茶と紅茶を愉しむ会へさらさら〜を主宰するあゆみさんは、石川県金沢市の出身です。夫の輝（てる）さんは横手出身。2人は大学時代に出会い、平成10年に横手での生活を始めました。

あゆみさんは、趣味で始めたお茶の世界に魅せられて、ティーインストラクターなどの資格を取得。現在は、子どもから大人までを対象に中国茶や紅茶に関する講座の開催や技術指導をしています。また、スリランカや中国、台湾などの茶産地へ赴いて現地での見聞を広めるとともに、市内外のお茶仲間と『旬のお茶を愉しむ会』を開いています。

「横手に来て、漬物をお茶請けにする独特の『お茶のみ文化』には驚きましたが、おいしいお茶が一杯あれば誰とでも仲良くなれます。多くの方々にお茶の良さと楽しさを知っていただいて普段の生活に取り入れてもらいたい」とほほ笑むあゆみさん。

みなさんも、たまにはゆったりと時間を忘れ、おいしいお茶と芳しい茶葉の香りを愉しんでみませんか。



情報

information

募 使わなくなったこのぼり集をお譲りください

梨木公園に例年約80匹のこのぼりを掲揚していますが、傷みが激しくなっています。家庭で役目を終えたこのぼりを、お譲りください。大きさは問いませんが、傷みの大きいものやボール、矢車はご遠慮ください。

◆受付期間／7月1日(木)～30日(金)
◆受付場所／各地域局産業建設課へお届けください
◆問合せ／十文字地域局産業建設課 ☎42・5119

講 第3回育児講座

平鹿町在住の伊藤メルバ氏を講師に迎え、親子で楽しみながら英語にふれあう講座です。

◆日時／7月10日(土)午前10時(受付開始)～11時30分
◆場所／平鹿生涯学習センター

講 横手市雇用創出協議会各種セミナーのご案内

◆内容／パソコン・就職支援講習 ※アンケートによる選考あり
◆日時／7月20日(火)～23日(金)・26日(月)・27日(火)、午前9時～午後4時
◆場所／しずむ工房(外ノ目)
◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内) ☎45・3990

講 第1回南部地区

在宅介護のワンポイントアドバイスと意見交換を行います。

◆日時／7月14日(水)午後1時30分～3時30分(入場無料)
◆場所／十文字町集会所施設ふれあい館(定員30人)
◆対象／市内で在宅介護をしている方や介護に関心のある方
◆申込み／横手市社会福祉協議会平鹿福祉センター ☎24・3283

お 排水設備工事責任技術者講習会および資格認定試験

◆講習会日時／10月8日(金)午前9時30分～午後3時30分
◆資格認定試験日時／11月12日(金)午前10時～正午
◆場所／秋田JABビル
◆受講・受験料／6,000円
◆申込み受付期間／7月20日(火)～30日(金)

◆定員／親子50組
◆参加費／無料
◆申込み／平鹿町子育て支援センター ☎56・0415

講 横手市民「食のアカデミー」

◆テーマ／『夏を乗りきるスタミナメニュー』
◆日時／7月21日(水)午前10時～午後1時
◆場所／大雄ふれあいホール
◆定員／先着20人
◆参加費／500円(材料代)
◆申込み開始／7月5日(月)午前9時
◆申込み／よこて「食のアカデミー」 ☎35・2193

講 秋田大学横手分校特別講演(公開実験)の開催

生き物の不思議を「くいしんぼう石井博士」こと秋田大学・石井照久准教授が解説します。実験後の試食もあります。

◆内容／①ホヤを食べてみよう ②ハタハタを見てみよう
◆日時／7月24日(土)①午後1時～②午後2時30分(各回30分) 各回15分前から受付
◆場所／秋田ふるさと村お休み処鳥海(参加費無料)
◆定員／なし(ただし、試食は各回先着20人まで)
◆問合せ／秋田ふるさと村 ☎33・8800

◆申込み／市上下水道部下水道維持課(横手庁舎内)に備付け
◆問合せ／日本下水道協会秋田県支部 ☎018・864・1427

講 高校生福祉セミナーと進路ガイダンス

秋田県社会福祉協議会の主催で福祉関係施設、福祉関係機関への進路を希望したり、福祉に関心のある高校生や進路担当教諭を対象に講話、個別相談を行います。

◆日時／7月28日(水)午前8時30分～午後5時
◆場所／南部シルバークエリア
◆定員／80人
◆参加費／無料
◆申込方法／高校単位で申込み
◆申込期限／7月21日(水)
◆申込み／南部シルバークエリア ☎26・3880

相 多重債務無料相談会

多重債務問題への支援活動を行う「秋田なまはげの会」の弁護士、司法書士が相談に応じます。(10月まで毎月第4火曜日開催)

◆日時／7月27日(火)午前10時～午後4時
◆場所／横手保健所
◆申込期限／7月26日(月)
◆申込み／横手保健所 ☎32・4005

お 赤坂総合公園グラウンド、らせ ゴルフ場の一時利用休止

7月15日(木)から22日(木)まで、全国高等学校野球選手権秋田大会のため、グラウンド・ゴルフ場の利用を休止します。

◆問合せ／横手体育館 ☎33・2102

催 あいあい☆広場 第2弾

増田町にブルーベリーを摘みに行きます。

◆日時／8月3日(火)午前9時～午後0時30分
◆集合場所／あさくら館
◆対象／未就園児と保護者
◆定員／先着15組
◆参加費／1組700円
◆申込み開始／7月7日(水)午前9時
◆申込み／あさくら館 ☎35・2138

講 オリジナル籠バッグ講座

クラフトテープで籠バッグを作ります。

◆日時／7月29日(木)午前9時30分～午後4時
◆場所／女性センター
◆参加費／1,000円
◆申込み開始／7月6日(火)午前9時(先着15人)
◆申込み／女性センター ☎33・3995、32・3137

お 増田地区の伝統的建造物らせを毎年公開します

団体見学やガイドが必要な場合は、問い合わせください。

◆公開開始／7月1日(木)～、午前9時～午後4時※毎週月曜日休館(祝日の場合は翌日)
◆見学科／400円※見学チケットは「蔵の駅」で販売
◆問合せ／増田町観光協会 ☎45・5311

募 増田町観光ガイド養成講座受講者を募集します

増田町観光ガイドの会が、新会員の養成講座受講者を募集します。

◆応募要件／講演会、研修視察、現地研修などの講座を毎月2回程(8カ月間)受講できる方
◆申込み期限／7月15日(木)
◆申込み／増田町観光協会 ☎45・5311

募 よこての全国線香花火大会

7月24日(土)の大会当日に、『花火遊び隊』『花火師隊』『ゴミ分け隊』などとして午後5時から9時までサポーターしてくれるボランティアスタッフを募集します。

◆会場／横手川蛇の崎川原
◆申込み期限／7月9日(金)
◆申込み／(社)横手市観光協会 ☎33・7111

市内プールオープン情報

- 大鳥公園プール(問合せ／横手体育館 ☎33-2102) 7月18日(日)～8月31日(火)
- 大森プール(問合せ／大森プール ☎26-2107) 7月17日(土)～8月24日(火)
- 十文字B&G海洋センター(問合せ／十文字生涯学習センター ☎42-2067) 7月13日(火)～8月31日(火)
※営業日・利用時間を確認の上、ご利用ください。

夏休み工作教室参加者募集!

市立図書館の主催で小学生を対象とした工作教室を開催します。

- ◆工作内容／平鹿・増田会場「ペットボトルで水鉄砲、横手・十文字会場「新聞紙でエコバッグ、
- ◆日時・会場／7月30日(金)午前10時～ 平鹿図書館
7月30日(金)午後1時30分～増田図書館
7月31日(土)午前10時～ かまくら館
8月7日(土)午前10時30分～十文字図書館
- ◆対象者／小学生(親子での参加もできます)
- ◆参加費／無料
- ◆申込み／7月15日(木)午前10時より各会場(かまくら館は横手図書館)で受付。定員になりしだい締め切り。
平鹿図書館 ☎24-3281、増田図書館 ☎45-5559
横手図書館 ☎32-2662、十文字図書館 ☎42-1345
※1人1会場の申込みになります。工作を作成するために、あらかじめ必要な材料がありますので、申込みの際に確認してください。



い

どばたプラザ

idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなどからのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。なお、内容や情報量などによって、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

第12回旭谷温古書道教室書展

●期間／7月2日(金)～4日(日)、午前9時30分～午後5時※4日は午後4時まで ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／旭谷さん ☎32-4814

南部シルバーエリアからのお知らせ

【`刻字、ほか作品展」入場無料
●期間／7月3日(土)～29日(木)、午前9時～午後5時
【ベビースイミング水泳教室】
●期日／7月6・13日(火)、8月31日(火)、9月7・14・28日(火)、10月19・26日(火)※事前予約が必要 ●時間／午前10時15分～11時 ●対象／1歳から3歳までの幼児とその保護者 ●参加費／1回800円※入浴半額の特典あり
●問合せ／南部シルバーエリア ☎26-3880

鳥海山の山頂からご来光を眺めませんか

●日程／7月31日(土)～8月1日(日)、祓川登山口から徒歩4時間、山頂小屋に宿泊し翌朝下山 ●場所／鳥海山 ●定員／20人 ●参加費／12,000円(宿泊・交通費)
●申込期限／7月10日(土) ●申込み／平鹿岳友会 菊地さん ☎090-5840-4706

ナンの館 月例市民将棋大会

●日時／7月11日(日)午前10時～ ●場所／ナンの館(十文字バイパス通り) ●参加費／1,000円(軽食付) ●問合せ／佐藤さん ☎090-3365-2720

横手読書会7月例会

●日時／7月15日(木)午後2時～ ●場所／女性センター
●演題／「梅」と「納豆」でグリーンツーリズム ●講師／戸田義昭氏 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

横手星の会「夏の星座の探し方・月面・土星・二重星の観測」

●日時／7月17日(土)午後7時～9時(雨天・曇天は中止)
●場所／秋田ふるさと村第4駐車場 ●参加費／無料 ●問合せ／武市さん ☎33-3997

自然を愛する皆さんの集い

●日時／7月18日(日)午後1時開演 ●場所／煉瓦屋(寿町) ●内容／講演・実演「五感で味わうシシリアンルージュ」、絵画展など ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／煉瓦屋 ☎33-2811

研修会『家庭内の諸問題とその対応と権利擁護について』

●日時／7月23日(金)午前10時～正午 ●場所／すこやか横手 ●講師・演題／秋山昭氏「最近の家庭内における諸問題とその対応について」、小松田知矢氏「権利擁護について」 ●資料代／500円 ●申込期限／7月15日(木) ●申込み／NPO法人県南介護サポートかがやきネット ☎36-0068

バスケットボール サマリーリーグ2010

●日時／8月1日・8日(日)、午前10時～ ●場所／雄物川体育館 ●参加費／1チーム5,000円 ●申込期限／7月16日(金)※先着8チーム ●参加資格／一般男女 ●問合せ／NPO法人よこてスポーツクラブ(横手体育館内) ☎33-2102

休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	7月1・7・14日	ゆとり館	7月6・13日
増田図書館	7月1・5・12日	えがいの丘	7月5・12日
平鹿図書館	7月1・6・13日	三吉山荘	7月6・13日
雄物川図書館	7月1・7・14日	大森健康温泉	7月5・12日
大森図書館	7月1・6・13日	ゆとりおん大雄	7月1・15日
十文字図書館	7月1・7・14日	南部シルバーエリア	7月5・12・20日
山内図書館	7月3・4・10・11日	健康の駅トレーニングセンター	
大雄図書館	7月1・5・8・12・15日	東部	7月7・14日
雄物川資料館	7月5・12日	西・南部	7月3・4・10・11日
ゆっぷる	7月21日	子どもと老人のふれあいセンター	7月5・12日

診療所

ご確認ください

【増田地域】

増田町診療所(耳鼻咽喉科)

診療日 7月7・14日(水)
診療時間 14:00～15:30

【雄物川地域】

えがいの丘診療所

診療日 7月7・14日(水)
診療時間 14:30～15:30

大沢診療所

診療日 7月12日(月)
診療時間 13:30～14:30



秋田県立大学オープンキャンパス2010開催

大学や学部の紹介はもちろん、進学相談コーナー、模擬講義・実験公開、さらには学食でのランチなど`県大生ライフ、を体験しましょう。

- 本荘キャンパス(システム科学技術学部、大学院システム科学技術研究科)
日 時／7月17日(土)午前10時～午後4時
問合せ／本荘キャンパス ☎0184-27-2000
- 秋田キャンパス(生物資源科学部、大学院生物資源科学研究科)
日 時／8月1日(日)午前8時30分～午後4時
問合せ／秋田キャンパス ☎018-872-1500
※両キャンパスとも無料送迎バスを運行します(要予約)

『よこて送り盆まつり』のご案内

○送り盆市民盆おどり参加団体を募集します

盆踊りをとおして『よこて送り盆まつり』を肌で体験してみませんか。講習会もありますので初めての方でも気軽に参加できます。

◆日 時／8月15日(日)午後7時～
◆会 場／横手地域局前おまつり広場
◆申込期限／7月12日(月)
◆申 込 み／(社)横手市観光協会 ☎33-7111

○^{まじき}棧敷席を販売します

8月16日、迫力ある屋形舟の繰出しや華麗な花火ショーを、ぜひ棧敷席でご堪能ください。

◆販売開始／7月12日(月)午前9時
◆販売場所／かまくら館1階観光協会窓口(電話、Eメールでの受付は午後1時から)
◆価 格／1マス(3畳分)6,000円
◆申 込 み／(社)横手市観光協会 ☎33-7111
Eメール yokote@yokotekamakura.com

独身男女の皆さん!

《青空バーベキューパーティー》を開催します。

青空のもと、美味しいバーベキューを楽しみながら、素敵な出会いを見つけてみませんか。

◆日 時／8月7日(土)午前11時～ 現地集合
◆場 所／さくら荘 バーベキュー広場(大森地区)
◆参加対象／25歳～49歳の独身男女
◆参 加 費／男性4,000円、女性2,000円
◆定 員／40人程度
◆申込期限／7月30日(金)※定員になりしだい締切り
◆申 込 先／プロジェクト123事務局 ☎33-6050

=市では独身男女の出会いの機会を提供している市民団体「プロジェクト123」の活動を支援しています=



献血日程

月日・地域	実 施 場 所	実施時間	種類
7月1日(木) 横手	日発精密工業㈱横手工場	10:00～11:30	
7月16日(金) 横手	東北電力㈱横手営業所 創和建設	13:30～15:00 15:20～16:00	全血

巧

Vol. 56

鯉の養殖

水面に揺らぐ色鮮やかな鯉 地元で根付く「職」を極める

日本で作られた観賞魚・錦鯉。国際語で『Koi』として通じるほどの人気を誇り、世界中に愛好家が多い。〴〵泳ぐ宝石、の異名は、赤・白・黒・黄を主とした、同じ模様が2尾とない個性豊かな姿からつけられたという。ここに、その美しさに魅了された巧がいる。

古くから鯉の養殖が盛んだった平鹿町樽見内地区。家業を継いで鯉の養殖を始めたのは40年ほど前。減反された田を利用し稚魚を育て始めた。「始めた頃は、病気になったり弱らせたりと、大きく育ててやれなかった。今になって、ようやく思ったとおりに育てられるようになった」と当時を振り返る。

鯉はとても穏やかで繊細な性格のため、ゆったりと優雅に泳ぐ一方で、環境の変化に敏感だ。「変調に気付けるのは、自分の眼のみ。泳ぎ方や体つきなど、日々、細部まで観察しているが、相手は何も言ってくれないからね…。自分の経験だけが頼り」と、巧は穏やかに微笑む。また、鯉の養殖に欠かせない「水」には特に気を遣う。地下水をろ過し、25℃程度に保つ、その水質・水温の管理が難しいという。

しかし、養鯉業は時代とともに衰退し、現在は樽見内地区でも数軒のみ。高級魚の印象が強く、観賞用としての需要は最盛期に比べ大幅に減少した。そこで巧は新たに、季節に応じ金魚なども取り扱うことにした。これからの時期、祭りやイベントには欠かせない金魚すくい。巧が育てた金魚が子どもたちの笑顔を引き出す。

「目にした人を楽しませたい」という想いは、巧が育てた全ての魚に込められている。我が子のように目をかけ、手をかけ、愛情を注ぐその先には、今日も水面を彩る宝石たちが輝いている。

我が子のように 見守り続けたい。 穏やかで繊細な、物言わぬ相手。



首藤 俊行さん(60歳・平鹿)

しゅとう としゆき
昭和25年、旧浅舞町樽見内生まれ。地元の中学、高校を卒業後、家業の農業と養鯉業を継ぐ。19歳のときから本格的に鯉の養殖を始め、40年に渡りその技術を極め続けている。現在は「首藤養鯉場」の五代目としてこれまでの経験を活かし、鯉だけでなく、季節に応じて金魚やフナなどの養殖も手がけている。



【提供】
市産業経済部
実験農場
☎52-2532

今月の読者 プレゼント

適度な酸味と甘味
新感覚ミニトマト

市実験農場で試験栽培を進めているミニトマトは、適度な酸味と甘味が特徴です。今回はおなじみの調理用トマト・シシリアンルージュとの詰め合わせ(各500g)を、5名様にプレゼントします。

応募方法

発行号「7月1日号」で、郵便番号、住所、氏名、年齢を明記し、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
締め切りは 7月25日(消印有効)

あとがき

私の祖母は料理を見た目で覚え、材料や作り方を想像して作る。「二度見れば作れる」。天才の発想である。ただ、食材の知識が少し弱く、ちよくちよく手順を省くという癖もあった。私が子どもの頃、フルーツサラダを作ると、キウイを知らない祖母は、皮をむいたキュウリの輪切りに黒ゴマをふった…。娘が離乳食を始めて半年。本を開くと、変わったメニューが並ぶ。みかんのグラタン、桃パンがゆ。ふと思う。「娘よ。一生懸命作っているけど、これは本当においしいですか?」(倫啓)



ふれあい語り合い

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。

5月9日、集落の祭典がありました。昔は『山の神様』といって開催日が5月12日に定まっていたのですが、今は日曜日でないとい開催できないようです。若い衆たちが威勢よく唄を歌って、玄関先まで恵比寿俵をかついできて祝ってくれます。御神酒を配り、つまみや漬物を手渡します。若い衆の笑顔を見ると、何ともいえぬ感激を覚えます。「身内に不幸さえなければ、毎年こんな風景を味わえる。幸福なことだ」と家族で話しあいました。

(大類さん・86歳・増田)
桜の花も散り、新緑の候となりました。この時期が私に

とって一番好きな季節です。花が咲き、野山では鳥たちがさえずり、そしてまた大好きなワラビ、アスパラ、もうすべてに幸せを感じます。2年前まで元氣一杯でアスパラを作ってご馳走してくれていた兄が脳梗塞で倒れました。けれど根氣強くがんばって、今は義姉さんの畑で見守ってくれたりする時もあるとか。仕事帰りに実家によって、元氣な兄夫婦とアスパラにお目にかかるのが、私たち夫婦の日課です。いつも本場にありがとう。これからもがんばってネ。

(C・Eさん・66歳・平鹿)

横手はもうすっかり青葉に包まれています。今年の桜は遅く、ゴールデンウィークが見頃でした。久々に横手公園に出かけ、花見を楽しんで来ました。来年は家族が増えるので、今年以上に楽しい花見になりそうです。

(ふーちゃんさん・34歳・横手)

先日、田植えをしました。天候に恵まれ、気持ちよく作業ができました。辺りは緑一色、青々としてまるで芝生が生い茂っているようです。秋

に黄金色になるのが、今から待ち遠しいです。

(岩ちゃんさん・58歳・十文字)

4月に入り、娘のお友達が次々と保育園や幼稚園に入園しました。何となく、おいてけぼり、感がありました。娘もついに保育園デビュー。(といっても月2回程度の一時保育ですが…)泣いているのでは…と思う親の心配をよそに、迎えに行くところとお友達と遊びたかったり、と大泣き。ちょっぴり淋しさを感じると同時に娘の成長をひしひしと感じた一日でした。

(くまママさん・34歳・横手)

最近では農業がブームになっていますね。農家の娘に生まれても、今まで畑のことなどまったく無関心でしたが、子育ても一段落し農業ブームに乗っかり、色々な野菜を植えてみました。土に触れ、思いっきり汗をかき、人間のあるべき姿を夫と2人で再確認しています。

(I・Hさん・42歳・雄物川)

毎年、緑の季節になると山菜採りに出かけ、ワラビやゼンマイを収穫してきます。

今年は山菜の時期は終わりましたが、入れ替わりに家庭菜園を始めました。何種類もの野菜を育てることで、命の大切さや収穫する喜びを知ることもできます。身近にこのようなことが学べる環境にあることに、心から感謝したいと思います。

(栗原研さん・19歳・大森)

この春に就職した孫娘が初給料をいただいたからと、東京の『虎屋の羊羹』を送ってくれた。甘くて美味しかったが、少々塩っぱいところがあった。嬉しくて、私の目からおちた涙の故かな。国家試験合格おめでとう、よくがんばったね。

(T・Nさん・81歳・増田)

健康の駅で『高齢者腰痛、膝痛緩和のための健康運動教室』に通っています。『えがおの丘温水プール』での水中運動で保健師、健康運動指導士さんたちが親切丁寧に指導してくれて仲間たちと和気あいあい楽しく行っています。足に力がついた、体が締まってきた、姿勢が良くなった、などの声が聞かれます。プール運動の後は、温泉につかり

至福の気持ちで家路につきます。感謝の気持ちを胸に、これからもつづけたいと思っています。

(M・Iさん・70歳・平鹿)

一昨年から市で力を入れていた『健康運動教室』は、参加者の皆さんからとても好評を得ています。介護予防の面からも、仲間と一緒に何かに取り組むことは、とても大切な健康づくりです。ぜひ皆さんもご参加ください。

おたよりお待ちしています

読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報に掲載する場合にペンネームがインシヤルを希望する方は、氏名の後に記入してください)

なお、おたよりをくださった方の中から、抽選で『読者プレゼント』の商品を差しあげます。応募方法は27ページをご覧ください。

「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報広聴担当 まで ☎33-6061

※「記入いただいた個人情報、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。」

暮らしのカレンダー

7/1 ▶ 20

7/1 木	第29回 あやめまつり ▶ ~ 4日、平鹿町浅舞公園 十文字さくらんぼまつり ▶ ~ 15日、案内所 ☎23-9320 洋画のキラキラ 福島県立美術館名品展 ▶ ~ 8月1日
2 金	相談予約受付開始(7/21分) ▶ 市総務課 ☎35-2161 社協・横手福祉センター(四日町)
3 土	十文字町幸福会館
4 日	水であそぼう
5 月	さくらんぼタネ飛ばし大会 ▶ 9:30~受付、十文字野球場、十文字町観光協会 ☎42-0406 市立横手病院(西成医師) ☎32-5001 平鹿総合病院(石橋医師) ☎32-5124
6 火	十文字町幸福会館 ▶ 10:00~12:00、社協・十文字福祉センター ☎42-5858 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
7 水	社協・横手福祉センター(四日町) ▶ 10:00~12:00 / 13:00~15:00、社協・横手福祉センター ☎33-8668 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
8 木	社協・横手福祉センター 増田地区多目的研修センター
9 金	横手わか杉カップ ▶ ~ 11日、詳しくは10ページ 横手地域局 1階総合案内 ▶ 13:00~15:00 社協・大雄福祉センター ▶ 9:30~12:00
10 土	
11 日	参議院議員通常選挙 ▶ 詳しくは12ページ 山崎医院分院(平鹿) ☎24-1181 平鹿総合病院(無江医師) ☎32-5124
12 月	社協・大雄福祉センター ▶ 10:00~12:00、社協・大雄福祉センター ☎52-3311
13 火	大森コミュニティセンター ▶ 9:30~12:00
14 水	雄物川コミュニティセンター
15 木	社協・横手福祉センター(四日町)
16 金	十文字町幸福会館
17 土	十文字朝市大抽選会 ▶ 詳しくは右下
18 日	市立横手病院(細谷医師) ☎32-5001 平鹿総合病院(岡田医師) ☎32-5124
19 月	田楽灯ろうコンクール ▶ 18:00~受付、19:15~練り歩き、大森町赤レンガ蔵周辺、大森地域局産業建設課 ☎26-2116 和賀胃腸科内科医院(横手) ☎33-7533
20 火	社協・山内福祉センター(ゆうらく館)

【無料相談】 … 行政 … 税務(10:00~12:00/13:00~15:00)
 … 法律(要予約) … 心配ごと(9:30~12:00)
【救急医療】 … 休日救急当番医(9:00~12:00)
 … 日曜夜間小児救急外来(受付18:00~21:00)
【社会保険年金相談】 横手地域局 1階相談窓口 ☎32-2111(内線8529)
・毎週月曜~木曜 10:00~12:00/13:00~15:00



交通事故が多発しています!

おでかけの際は、交通安全に心がけましょう。

水であそぼう



■7月3日(土)



水を使った実験遊び『水であそぼう』を今年も開催します。友達やお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に遊びに来てください。参加は無料です。

- ◆時 間/9:00~11:30 (8:30受付開始)
- ◆場 所/大森小学校体育館
- ◆対 象/市内小学生(家族での参加も歓迎)
- ◆持ち物/内ズック、タオル、空のペットボトル(500ml)
- ◆内 容/スライム作り、浮沈子、バブロケット、水てっぽうなど
- ◆問合せ/市教育委員会生涯学習課 ☎22-2155

洋画のキラキラ

福島県立美術館名品展



■8月1日(日)まで開催中!

福島県立美術館との交流展覧会です。7月10日には、午後2時から学芸員による初心者向けの作品解説も行いますので、ぜひご来場ください。

- ◆時 間/9:30~17:00
(入館は16:30まで)
- ◆場 所/県立近代美術館
- ◆入場料/大学生以下無料、一般800円(団体等1割引)
- ◆問合せ/県立近代美術館 ☎33-8855



『十文字朝市大抽選会』開催!

日 時/7月17日(土) 9:00~正午ごろ
内 容/7月13日まで、十文字朝市でのお買い求め200円ごとに補助券を1枚発行しています。補助券20枚で1回抽選できます。
問合せ/十文字地域局産業建設課 ☎42-5119



無料映写会 ~ 南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間/午後1時~ ◆問合せ/ ☎26-3880

4日(日)「ファインディング・ニモ」 [100分]
11日(日)「ルパン三世 お宝返却大作戦!!」 [92分]
18日(日)「HAPPY FEET (ハッピーフィート)」 [108分]